

2026 Vol.26

広報えちご上越

ECHIGO JOETSU

4
April

こころ耕し、いのち育む。
JAえちご上越



フルーツどらやき



つくり方はこちらから →



Information

令和9年春採用 職員募集のお知らせ【第二期】

- 募集人数
20名程度(うち障害者雇用枠3名程度)
- 応募資格
令和6年3月～令和9年3月に大学・
短大・専門学校を卒業または卒業
見込の方(学部・学科は問いません)
- 応募受付期間
令和8年4月1日(水)～4月30日(木)



職場説明会開催中！採用試験、応募要領などの詳細について
は、ホームページの「採用情報」をご覧ください。

JAえちご上越
ホームページ



令和7年度集落座談会 意見集約

～組合員の声を事業運営に～

組合員の皆さまの声を事業運営に反映させる対話運動の一環として行った集落座談会。ここでは、皆さまからいただいたご意見の中で主だったものを集約し、それに対するJAの考え方や今後の方向性についてご報告します。

Q 他県では、ホームセンターと提携してJAの商品を購入できるようにしている事例がある。これにより、利用者の利便性が向上すると思われるが当JAでは協業を検討しないのか。

A 当JAにおいても、以前より検討を開始しております。現在、先行して取り組まれている他県のJAから情報提供をいただくなど、内容については一定程度把握しております。しかし、協業の目的や資材店舗の運営状況などは各JAで異なるため、他県の事例をそのまま当JAに当てはめてメリット・デメリットを判断することは困難です。そのため、現時点では具体的な協業の可否について決定には至っておりません。

今後は県連合会とも連携し、継続的な情報収集に努めるとともに、組合員の皆さまのご意見も伺いながら、「利用者の利便性」と「持続可能な事業運営」の観点から検討を進めてまいります。

Q 支店・出張所の昼時間休業を実施する方向で検討しているとのことだが、このような検討に至った理由を説明してほしい。

A 休業の検討に至った理由は、主に「店舗運営の効率化」と「職員の職場環境改善」の2点です。近年、ATM機能の向上やインターネットバンキングの普及に伴い、窓口へ来店されるお客さまは減少傾向にあります。こうした利用形態の変化がある一方で、JAを取り巻く経営環境は厳しさを増しており、店舗を将来にわたって維持していくためには、限られた経営資源をより最適化しなければなりません。

また、窓口運営の現状として、昼の時間帯は職員が交代で休憩を取るため、どうしても窓口の人員が手薄になるという課題を抱えています。これは防犯上のリスクを高める要因となっているほか、十分な休憩時間の確保が難しく、働き方改革を推進するうえでの課題になっております。今回の検討は、店舗を存続させ、安全で安定したサービスを提供し続けるための必要な見直しです。皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



(新井支店管内)



(上越支店管内)



(牧支店管内)

Q

今後の米価安定に向けたJAの考え方や取り組みを説明してほしい。

A

ご承知のとおり、米の需要判断の指標となる「令和8年6月末時点の米在庫数量」は、適正水準を大きく上回る見込みとなっており、需給緩和による米価の下落が懸念されています。また、米価の高止まりによって消費者の「米離れ」も心配されており、営農継続可能な価格の維持を前提に、生産者と消費者の双方が納得できる価格を形成していくことが重要だと考えています。

基本的な方針として、JAでは米の在庫や販売状況を的確に見極めたうえで、生産者の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、加工・業務用米等も含めた「多様な需要に応じた生産・販売」に取り組みます。併せて、営農が継続できる適正価格の実現に向けた行政への要請活動を強化するとともに、取引先との価格交渉や、5カ年の複数年契約栽培など、新たな手法を取り入れた多角的な対策を講じてまいります。

さらに、食育活動や販促イベント、農業体験、棚田米SDGsプロジェクトの取り組みなどを通じて、消費者の理解促進や米の消費拡大にも力を注いでまいります。これらの取り組みの効果を市場全体で最大限発揮できるよう、今後もJAグループ一丸となって取り組んでまいります。引き続き、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



(和田支店管内)



(はまなす支店管内)



(能生支店管内)

掲載していないご意見については、JA えちご上越ホームページに掲載しておりますので、そちらもご覧ください。



令和7年度に行った「上越地域米」に関する取り組みを紹介します

7月24日

JA えちご上越米求評懇談会を開催



消費地の評価を報告する担当者。

全国各地の米卸・小売業者43社50人を招き、消費地での評価や要望などを吸い上げる「求評懇談会」を行いました。出席者の皆さまからは、「全国的に販売を展開し、好評を得ている」「実需や消費者に顔が見えるような販売をしていきたい」「ブランド力向上に向け、弊社としても貢献していきたい」などの声が寄せられました。

11月6日

販売促進に向けトップセールスを実施



令和7年産米の販売促進として、関東の米卸業者と米販売業者を訪問し、トップセールスを行いました。品質状況を報告するとともに、令和8年産米についても産地指定による安定的な取引継続を要望しました。

東京都調布市内のスーパーで、店頭販売を行う羽深会長(左)と岩崎常務(右)。

らしい 農の カタチ。

*Farming in
my own way.*

食べるものだからこそ 安全・安心を第一に

上越市大潟区吉崎新田

山田農場 ベじらラボ
さえぐさ ますみ
三枝 真澄さん



● 経営メモ
水稲
大豆
園芸(とうな、アスパラ菜、サツマイモなど)

県外で調理師として働いていたとき、料理で使う食材の重要性や実家で作る米や野菜のおいしさを日々実感し、農業に興味を持つように。「実家で農業をやりたい」と、平成19年に夫婦2人で就農し、現在は、母と妹、夫の4人で作業を分担して取り組んでいます。

Q 今後の目標は？
A 家族経営を長く続けていけるよう、栽培品目を検討しながら取り組んでいきたいと思っています。加工品は現在、冬期間を中心に製造中。夏場の繁忙期にはなかなか取り組みませんが、もう少し製造を増やしていけたらと思います。

Q やりがいやこだわりを教えてください。
A やりがいは、消費者の皆さんからの「おいしい」という言葉ですね。そう言ってもらえるよう、頑張りたいと思っています。食べるものを扱っている以上、安全・安心が第一。気候に合わせた栽培方法を家族で考え、少しでも良いものを栽培できるように取り組んでいます。

Q 現在の取り組み内容を教えてください。
A 私を中心になって取り組んでいるのが加工品づくり。上越産の野菜や果実を使った「月餅」や栽培したサツマイモを使った「ほしいも」がある。りん畑を中心に販売中です。地元の結果物を使ったお菓子をつくりたいと考え、「月餅」の製造をスタート。現在は「サツマイモ」や「イチジク」、「イチゴ」など6種類を販売しています。園芸では、年間約20品目の栽培に取り組み、あるりん畑や市内のスーパー、大潟区の学校給食にも提供しています。



あるん畑では、バラ売りの「月餅」と「ほしいも」を販売中。お気に入りの見つけてみては。



収穫したばかりのサツマイモ。



あるん畑の女性出荷者で構成する「るるんの会」。三枝さんも参加し、直売所の活性化と所得向上を目指して活動中です。

販売金額1億円継続に向けて一致団結

えだまめ部会総会および栽培研修会

JA えだまめ部会は3月10日、頸城支店で総会を行いました。部会員ら約60人が出席し、栽培マニュアルの徹底と作付け計画、共販ルールなどを確認。令和8年度は、新たに導入した色彩選別機などを稼働させ、出荷販売量の拡大を目指します。共選販売金額1億円に向け、一丸となって取り組んでいくことを申し合わせました。



あいさつをする竹田部会長。

新設備が完成し、引き渡しが行われました。



女性部ひすい支部が誕生

女性部ひすい支部設立総会

女性部は2月24日、女性部ひすい支部設立総会を糸魚川市内で行いました。部員やJA役職員など約40人が出席。令和8年度の活動計画や役員の選出など4議案を承認しました。部長に選任された斎藤礼子さんは、「部員の皆さんと協力し合いながら、より良い活動にしていきたい」と話しました。



選任され意気込みを話す役員の皆さん。

新車や農業機械などが勢揃い！

春の農業と暮らしの総合展示会

3月中旬に、「春の農業と暮らしの総合展示会」を行いました。会場には、トラクターや田植え機、草刈り機、スマート農機などがずらりと並び、来場者は職員に最新機能や作業効率などを聞きながら見比べていました。



性能について説明をする職員。(3月15日鴨島会場)

「とれたて！えいっとレシピ」でキクイモをPR！

NST新潟総合テレビ「スマイルスタジアム」で放送

2月28日放送の、NST新潟総合テレビ「スマイルスタジアム」内のコーナー「とれたて！えいっとレシピ」で「(株)百姓や本舗」のキクイモが取り上げられました。

2月19日に撮影が行われ、収穫や調理、試食する様子が収録されました。



収穫体験をしたキクイモのほ場で記念撮影。(上越市頸城区で)



番組内で紹介されたキクイモのグラタン。

営農部

労働力支援アプリで農作業の働き手を探してみませんか？

☎ 農業経営サポート課 TEL 025-527-2035



1日農業バイト「デイワーク」はスマートフォンやパソコンで利用できるアプリケーションです。後継者不足や新規就農者の減少により人手不足が深刻化する農業において、1日単位で求人募集できることが特徴で、労働力を手軽に確保できるメリットがあります。

人手を求める生産者



と

仕事を探す求職者



を

マッチング



従来の農業の求人募集は通年雇用のほか、1～2週間や1カ月といった季節雇用が多く、応募者は定年退職後の高齢者が中心でした。また、最も労働力が必要な繁忙期にはほかの農家と求人が重なってしまい人手確保は難しくなることが課題でした。

求人を1日単位にすることで本業を持った地域住民が広く雇用の対象となり、農業の手伝いが気軽な副業として選ばれやすくなります！

営農部

大豆・そば種子、花苗 予約受付について

☎ 各資材店舗・グリーンセンター

【予約価格】

品名	規格	価格 (税込)
大豆種子(里のほほえみ・エンレイ)	1袋20キロ	14,283円
そば種子(信濃1号)	1袋22.5キロ	36,752円
花苗(マリーゴールド、サルビア、ペゴニア)	各1本	125円

購入希望の方は、最寄りの資材店舗・グリーンセンターへお申し込みください。昨年度ご利用いただいた方には、各種申込書を郵送します。

■ 申し込み期限 令和8年4月15日(水)まで

生活部

ミシンの購入・修理もJAが承ります！

☎ 店舗生活課 TEL 025-530-7556

ミシンの修理はお任せください！修理にこだわってプロが完全調整いたします。また、ミシンをご購入の方で、ご不要の古いミシンがありましたら、下取り値引きをいたします。(頭部のみ)ご都合に合わせて訪問いたしますので上記問い合わせ先までご相談ください。

修理点検5つのポイント

- ①糸調子がうまくいかない。
- ②目トビする
- ③糸切れがする。
- ④うごかない。
- ⑤その他、調子がおかしい。

他店で「直らない」と診断されたミシンもご相談ください。

営農部

営農技術情報は、 営農部公式各SNS等で発信！

これまで広報誌に掲載していた「営農技術情報」は、JAえちご上越ホームページや各SNSで発信します。ぜひご覧ください。



営農部【公式】LINE

タイムリーな営農技術情報や市況、支援事業案内等を発信しています。



営農部【公式】Instagram

旬の野菜や料理、JAのさまざまな活動など写真・動画が盛りだくさんです。

各農機工場春季繁忙期休日対応について

上越農機工場 4月11日(土)～5月24日(日) 頸北・頸南農機工場 4月18日(土)～5月24日(日)
わかば農機工場 4月25日(土)～5月24日(日) ひすい農機工場 4月18日(土)～5月17日(日)

■ 営業時間 8:30～17:00 上記期間は土・日・祝日も営業しますので、ご利用ください。期間は状況により変更となる場合があります。

各自動車整備工場 連休対応のお知らせ

■ 休業期間 令和8年5月2日(土)～5月6日(水・振)
休業期間中の緊急対応は右記までご連絡ください。

24時間・365日の安心サポート

事故の場合

0120-258-931

レッカーロードサービス

0120-063-931

JA自動車
共済安心
サポート

金融 共済部 **あなたのくらしに ^{プラス} JA プレゼントキャンペーン**
各支店・出張所または金融課 TEL 025-527-2020

JAバンクで年金をお受け取りいただくと！ ■ 条件 対象期間内に新たに一度に5万円以上の年金受取実績が確認できた方
もれなく3,000円相当プレゼント！ ■ 対象期間 令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水)

※特典へのお申し込みが必要です。

WEB で！ お申し込みいただくと、**3,000円相当のデジタルギフトをメールでお送りいたします。**

えらべる Pay

いろんな Pay に換えられる

JA タウン

amazon

PayPay ポイント

- ・ラインナップの中から好きな商品と交換していただけます。
- ・ポイント数は受け取ったチケット券面をご確認ください。
- ・ラインナップおよび交換に必要なポイントは付与されたギフトにより異なり、変更になる場合がございます。
- ・ポイント交換レートは商品により異なります。記載された必要ポイント数をよくご確認の上、商品と交換してください。

窓口(専用紙)で！

お申し込みいただくと、
QUO カード3,000円分をプレゼント！
ご不明点など、お気軽に窓口へご相談ください！



※画像はイメージです。

JAバンクの
年金受取サービスに
ついて詳しくはこちら▶



生活部

お茶・飲料・米菓のご注文について

各店舗生活課 TEL 025-530-7556

広報3月号折り込みチラシ「お茶・飲料・米菓」の通年取り扱い商品については、随時ご注文を承ります。下記QRコードからチラシをご覧ください、上記問い合わせ先までご注文ください。

配達時期

追加注文時の翌月以降

チラシは
こちらから



生活部

「ふれあいの里」運営譲渡のお知らせ

当JA運営の小規模多機能型居宅介護施設「ふれあいの里」は、令和8年4月1日に「株式会社リボン」様へ運営譲渡いたしましたのでお知らせいたします。

対象施設

- ふれあいの里・高士(上越市飯田)
- ふれあいの里・五公(上越市三和区鴨井)
- ふれあいの里・名立(上越市名立区森)
- ふれあいの里・矢代(妙高市志)

譲渡先 株式会社リボン

※「事業所名」「電話番号」「FAX番号」の変更はありません。

長きにわたりJAえちご上越「ふれあいの里」をご利用いただきまして誠にありがとうございました。譲渡後の「ふれあいの里」も引き続きよろしくお願いいたします。

営農部

栽培履歴の提出をお願いします

各営農センターまたは農業対策課
TEL 025-527-2050

安全・安心な農産物を提供するため、水稻・園芸ともに栽培履歴の提出が義務付けられています。栽培履歴の用紙については、各営農センターにお問い合わせください。また、提出の際は印鑑の押し忘れにご注意ください。

残留農薬が検出された場合、責任が生じます

栽培履歴は原因の早期特定や、適正な栽培を行っていた証明として重要です。また、違反があった場合は当事者だけでなく、出荷者全体に出荷停止や品物回収などの罰則が与えられる場合があります。

Web版「米の栽培履歴」利用者募集中！

JAえちご上越に米を出荷される方・米共同乾燥調製施設を利用される方が、モバイル端末から専用Webサイトにアクセスし、米の栽培履歴を入力・提出するためのシステムです。詳しくは、JAえちご上越ホームページをご覧ください。



ホームページ



YouTube



YouTube「JAえちご上越チャンネル」では、「Web版米の栽培履歴」の紹介動画を公開中！

上越あるるん村

20周年

創業祭 2026 4/25(土)~5/6(水・振)

平成18年に「あるるん畑」が誕生し、今年で20周年！創業祭では、旬の山菜や野菜苗の販売のほか、ご家族皆さんで楽しめるイベントが盛りだくさん！

皆さまのお越しを
お待ちしております♪



上越市大道福田639
TEL 025-525-1183
9:30~18:00



LINE



Instagram



Facebook

ひすい食彩館

25周年

山菜フェア 4/18(土)~4/25(土)

春の味覚“山菜”が大集合！山菜の天ぷら販売やみそ汁のふるまいなども予定しています。

野菜苗フェア 4/25(土)~5/6(水・振)

トマトやナス、キュウリ、カボチャなどの夏野菜苗を販売します。後半には越の丸茄子苗も販売予定！

糸魚川市東寺町1-6-64
TEL 025-553-0050
9:00~17:00



Facebook



Instagram

浦川原物産館



今月の
おすすめ

● とうな

厳しい冬にじっくりと育つことで甘みを増し、雪国ならではのおいしさがあります。

上越市浦川原区顕聖寺619-1
TEL 025-599-2387
9:00~17:00
定休日 毎週火・水曜日

Facebook
始めました！



Facebook

妙高山麓直売センター とまと

今月の
おすすめ



● かきもち

妙高市産のもち米を使用した手づくりかきもち。昔ながらのかきもちはもちろん、トマト味やカレー味のチップスタイプなどもご用意しています。

妙高市坂口新田430-1
TEL 0255-82-2760
9:00~17:00

ぜひフォロー
してね♪



Instagram

広報担当より

今月号より誌面リニューアルを行いました。より読みやすい広報誌を目指してまいります。新しくなった「広報えちご上越」を、今後ともよろしくお願いいたします。

組合員数

(令和8年2月末現在)

46,861人

正組合員数

16,478人

准組合員数

30,383人

役員会だより

(主な協議事項)

第15回理事会(2月26日開催)

- ・令和7年度期中監事監査の改善結果について
- ・不良債権の処理方針について
- ・利益相反取引の承認について
- ・目的積立金(地域農業振興積立金)の取り崩しについて
- ・諸規程の変更について
- ・令和7年度決算にかかる会計方針等について
- ・5カ年(令和8~12年度)総合収支計画の設定について
- ・組合員等との関係強化に資する基本方針の設定について
- ・子会社の令和8年度事業計画の設定について
- ・余裕金運用に関して稟議裁決で取得を行えるものとする信用供与等の範囲について
- ・令和8年度余裕金運用方針について
- ・令和8年度営農関連手数料・利用料・運賃等の設定について

- ・JAえちご上越農業賞の授賞者決定について
- ・令和8年度利用施設・保管倉庫等の機械更新および補改修について
- ・ヨモギ加工事業の廃止について

第6回経営管理委員会(2月26日開催)

- ・任期満了に伴う監事候補者の選考について
- ・利益相反取引の承認について
- ・目的積立金(地域農業振興積立金)の取り崩しについて
- ・5カ年(令和8~12年度)総合収支計画の設定について
- ・組合員等との関係強化に資する基本方針の設定について
- ・JAえちご上越農業賞の授賞者決定について
- ・令和8年度利用施設・保管倉庫等の機械更新および補改修について



ホームページ



Facebook